

平成28年度～29年度 公共交通スケジュール

1 地域公共交通会議の開催及び主な協議予定事項

・第1回：平成28年6月上旬

- ①生活交通確保維持改善計画策定
- ②新城名古屋間高速バス運行事業
- ③夏休み小学生50円バス事業の実施
- ④地域公共交通網形成計画

・第2回：平成28年10月上旬

(報告) 新城名古屋間高速バス運行事業 (運行開始後の状況等)

- ①地域公共交通網形成計画

・第3回：平成29年1月上旬

- ①地域公共交通確保維持改善事業の一次評価 (自己評価)
- ②新城名古屋間高速バス運行事業
- ③利用促進策について
- ④地域公共交通網形成計画

・第4回：平成29年3月中旬

(報告) 新城名古屋間高速バス運行事業 (運行開始後の状況等)

- ①29年度事業計画について

2 路線別対応

新城名古屋間を結ぶ高速バス路線の運行開始を最優先事項とし、28年7月の運行開始に向け準備を進める。運行開始以降は、利用者ヒアリング等を実施し運行内容の課題点などを整理した上で、今後の利用者増加を図るための準備を行っていく。

3 利用促進策

- ・夏休み小学生50円バス事業 (平成28年7月16日～8月31日実施予定)
※海フェスタ東三河と連携した取組みも併せて実施
- ・バスマップ作成
- ・ケーブルテレビ (市政番組) の活用
バスに乗りながら市内の観光地や施設を巡る番組を製作 (年3回程度予定)。

・世代別（高齢者・高校生・子供）の利用促進策の検討

利用者増加繋がる利用促進策を実施するため、毎年度行っている利用者満足度調査や守り育てる会などでいただいた意見を基に、実施内容を検討する。

【例】

- ①老人クラブや社会福祉協議会、高齢者施設を利用する高齢者への積極的な情報提供（免許自主返納者への働きかけ含む）
- ②利用しやすくなる時刻表作成検討
 - ・個人別時刻表の作成サービス実施
- ③利用したくなる運賃体系の検討
 - ・Sバス定期券の全線利用実施（小中学生限定）
 - ・元気パス所持者へのSバス運賃割引 など

4 守り育てる会の開催

27年度に見直しを実施した路線（布里田峯線・塩瀬線）では、見直し後一定期間を目途に効果の検証を行い守り育てる会へ情報提供することで、今後の継続利用に繋げていく。

路線延長要望のある西部線では、地域活動交付金を活用した地域主体の現状調査を実施する意向があるため、このサポートを行うとともに休止中の守り育てる会の再開を積極的に呼びかけ、地域主体（守り育てる会）による路線見直しの実現に向け働きかけをしていく。

また、その他の未設置路線に対しても設置に向け働きかけを継続的に実施していく。

5 地域公共交通網形成計画策定

27年度後半から着手した地域公共交通網形成計画策定作業を28年1月までに完了するため、公共交通会議開催スケジュールに合わせて協議できるように作業を進めていく。